



蓄熱×ヒートポンプ

参加費無料
会場50名 オンライン200名

- DR(ダイヤモンドレスポンス)リソースおよびBCP(事業継続計画)にも利用可能な蓄熱
- 投入されたエネルギーの数倍もの熱エネルギーを取り出すヒートポンプ
- ◆有識者をはじめ第一線でご活躍の講師陣が最新の省エネ技術をご紹介します

2026年

5/15(金)

13:30~17:20

13:00 受付開始

会場

ミーティングスペース AP虎ノ門
C+Dルーム

港区西新橋1-6-15 日本酒造虎ノ門ビル

アクセス

東京メトロ銀座線 虎ノ門駅
(9番出口から徒歩3分)

主催：

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

昨年度、以下の団体に協賛をいただいているセミナーとなります。

協賛：20団体 <順不同> (参考：2025年度実績)
(公社)空調和・衛生工学会、(一社)建築設備技術者協会、
(一財)住宅・建築SDGs推進センター、(一財)建築保全センター、
(一社)建築設備総合協会、(公社)全国ビルメンテナンス協会、
(一社)日本設備設計事務所協会連合会、電気事業連合会、
(一社)公共建築協会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会、
(一財)省エネルギーセンター、(公社)日本冷凍空調学会、
(一社)電気設備学会、(一社)日本ビルディング協会連合会、
(一社)日本建築学会、(公社)ロングライフビル推進協会、
(一財)日本建築センター、(一社)日本冷凍空調工業会、
(一社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会、
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構

予定プログラム

1. 「エネルギー危機下のヒートポンプの意義と展望」

大阪大学 大学院 工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻 招聘教授 西村 陽 氏

2. 「エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネス (ERAB)に関する政策動向」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課 課長 山田 努 氏

3. 「都市中心部で使える季節間帯水層蓄熱システム＋短期蓄放熱機能を活かした余剰再生可能エネルギー電力吸収とネガワット機能の実現」

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 特別研究員 中曾 康壽 氏

4. 「蓄熱DRを活用したコーポレートPPAの最適化事例」

東京電力エナジーパートナー株式会社 カスタマーテクノロジーイノベーション部 スペシャリスト(DR/VPP) 小林 淳 氏

※配布資料について：対面参加の方の資料につきましては、会場での紙による資料の配布はございません。事前にダウンロードしていただく形になります。WEB参加の方の資料につきましては、配布はございません。

本セミナーは建築CPD運営会議が運営している建築CPD(継続能力/職能開発)情報提供制度の対象となります。CPD記録をご希望の方は参加者ID(建築士登録番号もしくは建築設備士番号でも可)を確認の上、セミナー当日受付にてお手続き下さい。

●参加申込書

参加ご希望の方はWEB(https://www.hptcj.or.jp/event/entry/20260415_002928.html)のセミナー申込フォームからお申込みください。

※WEB開催併用：Teamsにより配信いたします。
(ソフトのインストール等は不要です)

※開催困難と判断した際は「中止や延期」とする場合がございます。
その際は弊社ホームページでの掲載させていただきます。

2026年度 電気需要最適化・省エネルギー社会実現セミナーに関する問い合わせは、
メールアドレス：tech@hptcj.or.jpに、問い合わせ内容をお送りください。

電話でのお問い合わせは、

[TEL:03-5643-2403](tel:03-5643-2403) 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 蓄熱技術部 セミナー事務局まで

(※ご記入いただいたお客さまに関する情報は、セミナーの応募者の把握、受講証発行およびセミナー協賛各社に必要な範囲で、開示・提供する場合のみにご利用させていただき、基本的には第三者(当センターと契約を締結した業務委託先を除く)に開示・提供を行いません。ただし、感染症への感染が受講者に認められ、保健当局から情報提供の要請があった場合は、必要な情報を提供させていただく場合がございます。)

5/12(火) 締切

